

立命館経済学 第43巻総目次(1994年度)

論 説

抗争的交換と可変資本節約の論理……………角 田 修 一 1 … 1 (1) — 22 (22)
 ——ラディカル派エコノミストの労働過程=労働市場論——

日本の消費関数……………平 田 純 一 1 … 23 (23) — 49 (49)
 ——1955年以降の歴年データによる分析——

環太平洋における経済成長と環境問題……………稲 田 義 久 子 1 … 50 (50) — 87 (87)
 五 十 嵐 直 子
 ——計量モデルによる分析——

日本の金融システム……………小 野 進 2 … 1 (97) — 45 (141)
 ——メイン・バンク制と企業との関係——

FMS の生成と展開(Ⅱ)……………高 木 彰 2 … 46 (142) — 77 (173)

日本の消費関数……………平 田 純 一 2 … 78 (174) — 109 (205)
 ——1955年以降の四半期データを中心とした分析——

アンケート調査にみる日本企業の
 海外直接投資動向といくつかの特徴……………本 田 田 豊 郎 2 … 110 (206) — 143 (239)
 森 川 浩 一

欧州における最近の M & A について……………清 水 貞 俊 3 … 3 (275) — 17 (289)

ベルリントゥルネン委員会の成立と
 啓蒙のプロパガンダ……………有 賀 郁 俊 3 … 18 (290) — 39 (311)
 ——1850年代ベルリンの近代化とトゥルネン協会の実態——

Reversing Benchmarking :
 Japanese Management in a Stalemate ?……………Enno Berndt 3 … 40 (312) — 56 (328)

初期マルクスの地代論……………岡 崎 栄 松 3 … 57 (329) — 69 (341)
 ——『経済学・哲学草稿』を中心として——

わが国における近代的労働市場に関する研究……………三 好 正 巳 3 … 70 (342) — 99 (371)

「国家シェア」概念に関する諸問題……………坂 野 光 俊 3 … 100 (372) — 117 (389)

現代イギリス地域政策の段階と特質(6)- 1 ………………若 林 洋 夫 3 … 118 (390) — 145 (415)

核-軍産複合体は米国経済をどう変えたか……………藤 岡 惇 3 … 146 (418) — 161 (433)

日本における戦後の経済発展とマクロ経済政策……………平 田 純 一 3 … 162 (434) — 186 (458)

ドイツ三月革命をどう捉えるか……………山 井 敏 章 3 … 187 (459) — 219 (491)
 ——「ブルジョア革命」論をめぐる若干の考察——

「三月革命」と官僚および軍隊……………川 本 和 良 3 … 220 (492) — 286 (558)
 ——三月前期のプロイセンにおける「社会問題」と社会政策および中間層政策の展開(13)——

銀行の社会貢献……………福 光 寛 4 … 1 (587) — 15 (601)
 ——現状と課題——

近畿経済計量モデルの開発とその応用……………	稲田義久	4 … 16 (602) — 39 (623)
像の彼方に在るもの……………	小川義家	5 … 3 (731) — 18 (746)
詩人と思想家……………	奥村 剋三	5 … 19 (747) — 33 (761)
— ひかりと影のロシア像 —		
カフカの作品が語るもの……………	山村哲二	5 … 34 (762) — 43 (771)
ピュタゴラス……………	日下部吉信	5 … 44 (772) — 55 (783)
フレーゲにおける間接話法の問題……………	木戸正幸	5 … 56 (784) — 63 (791)
ニュートンとカント……………	松山寿一	5 … 64 (792) — 81 (809)
— 近代力学と自然科学の形而上学的基礎づけの問題 —		
ヤーコプ・フォン・ユクスキュルの		
環境世界論再考……………	秋澤雅男	5 … 82 (810) — 99 (827)
可能世界……………	高木敏美	5 … 100 (828) — 108 (836)
カント第三アンチノミーの前史……………	河村克俊	5 … 109 (837) — 121 (849)
ウィトゲンシュタイン『哲学探究』における		
「規則の問題」と「私的言語の議論」の		
関係について……………	大石敏広	5 … 122 (850) — 130 (858)
東南アジアのコーヒー加工輸出業者……………	村田武	6 … 3 (905) — 20 (922)
— インドネシア・ベトナム・シンガポール —		
食糧政策の「転換」と食糧管理制度改革……………	渡辺信夫	6 … 21 (923) — 48 (950)
価値法則……………	姜昌周	6 … 49 (951) — 65 (967)
— 井上周八教授の評価価値論によせて —		
バンコク・オフショア市場と金融の国際化……………	田坂敏雄	6 … 66 (968) — 91 (993)
1970年代前半の西独における「国家シェア」の		
増大について……………	坂野光俊	6 … 92 (994) — 110 (1012)
ロシア経済体制転換の現状……………	芦田文夫	6 … 111 (1013) — 128 (1030)
滋賀県における琵琶湖漁業振興政策の展開……………	杉野 圀明	6 … 129 (1031) — 151 (1053)
現代イギリス地域政策の段階と特質(6)-2 ……	若林洋夫	6 … 152 (1054) — 176 (1078)
外国貿易と国際的競争……………	岩田勝雄	6 … 177 (1079) — 189 (1091)
現代カナダの農業政策……………	松原豊彦	6 … 190 (1092) — 209 (1111)
 研 究		
I-O 表による中・日環境問題の分析……………	李 潔	2 … 144 (240) — 157 (253)
— 化石燃料の消費による汚染物資の発生 —		
資本主義の発展と生活様式の変化……………	森脇丈子	2 … 158 (254) — 171 (257)
— アグリエッタの「フォーディズム」概念を素材として —		
戦後台湾工業化過程における技術導入政策……………	宋 立水	4 … 86 (672) — 124 (710)

翻 訳

E・チルコート & R・チルコート

「マルクス主義の危機」……………角 田 修 一 4 ……125(711)—142(728)

Ludwig Wittgenstein: *Letter to*

John Maynard Keynes 1913-1939……………飛 田 就 一 5 ……153(881)—172(900)

書 評

三好正巳著『産業労働論序説——生産システムと

労働——』法律文化社, 1993年……………仲 村 政 文 2 ……172(268)—176(272)

姜 昌周著『再生産構造と地代理論——虚偽の

社会的価値の研究——』青木書店, 1993年……………仙 田 久 仁 男 6 ……210(1112)—214(1116)

そ の 他

川本和良教授退任記念論文集の刊行にさいして……………奥 地 正 3 …… 1(1)— 2(273)

学問と原体験: 川本和良先生を囲む座談会…………… 3 ……287(559)—311(583)

川本和良教授略歴・主要著作目録…………… 3 ……312(584)—314(586)

飛田就一教授退任記念論文集の刊行にさいして……………奥 地 正 5 …… 1(729)— 2(730)

飛田就一 学兄のこと……………西 川 富 雄 5 ……131(859)—134(862)

奇縁・好縁——飛田就一さんのこと——……………小 林 茂 5 ……135(863)—139(867)

エッセー: 「気づき」の精神生理——臨床的考察に

よるアプローチ……………井 上 敏 明 5 ……140(868)—150(878)

哲学者——飛田就一教授に——……………日 高 正 好 5 …… 151(879)

飛田先生を送る……………辻 井 栄 滋 5 …… 152(880)

飛田就一教授略歴・主要著作目録…………… 5 ……173(901)—174(902)

大藪輝雄教授退任記念論文集の刊行にさいして……………奥 地 正 6 …… 1(903)— 2(904)

退職記念講義: 米の輸入自由化と食管制度……………大 藪 輝 雄 6 ……215(1117)—228(1130)

大藪輝雄先生を囲む座談会——現代農業論を中心として——…………… 6 ……229(1131)—248(1150)

大藪輝雄教授略歴・主要著作目録…………… 6 ……249(1151)—252(1154)

学位論文審査報告

唐沢 敬「石油と世界経済」…………… 1 …… 88(88)— 91(91)

姜 昌周「再生産構造と地代理論——虚偽の社会的価値の研究——」…………… 1 …… 92(92)— 96(96)

共同研究室

1994年度経済学会会員業績・各種研究会開催一覧・総目次…………… 6 ……253(1155)—259(1161)